

市民公開講座「がん・生殖医療と福祉の協働」プログラム

主催：埼玉県がん・生殖医療ネットワーク研究会 (SORNET) 共催：日本がん・生殖医療学会

日時 2020年2月15日(土) 9:00～11:30 (受付 8:15～)

会場 ソニックシティホール 国際会議室

- 9:00 - 9:05 ■オープニングリマークス ●石原 理 (埼玉医科大学 産科婦人科学教室 教授)
- 9:05 - 9:25 ■基調講演 ●座長:杉本 公平 (獨協医科大学 埼玉医療センター)
子どもをもつということ — がん・生殖医療を考える — ●演者:吉村 恭典 (慶應義塾大学 名誉教授/内閣官房参与)
我が国におけるがん・生殖医療の実情と課題 ●演者:鈴木 直 (聖マリアンナ医科大学 産婦人科学 教授)
- 9:25 - 10:10 ■第一部 ●座長:阿南 里恵 (日本がん・生殖医療学会 患者ネットワーク 担当理事)
がん経験のある人が里親・養親になることから見えるもの ●演者:白井 千晶 (静岡大学 人文社会科学部 教授/
全国養子縁組団体協議会 代表理事)
命を繋ぐために～里親・養親と医療の協働 ●演者:石井 敦 (一般社団法人埼玉県里親会 理事長)
里親・養親へのアンケート調査報告 (生殖医療者からの情報提供に関する調査) ●演者:杉本 公平 (獨協医科大学 埼玉医療センター)
- 10:10 - 10:15 休憩
- 10:15 - 11:05 ■第二部 ●座長:白井 千晶 (静岡大学 人文社会科学部 教授/全国養子縁組団体協議会 代表理事)
子育てを望む大人と親を必要とする子どもの双方が幸せになるために ●演者:吉田 奈穂子 (「子供のいない夫婦のための養子縁組ガイド」
「子供のいない夫婦のための里親ガイド」著者)
病いと育児、泣いて笑って奮闘中 ●演者:海田 真奈美 (里親・がんサバイバー)
特別養子縁組・里親の可能性～『クローズアップ現代+』の取材から～ ●演者:猪瀬 美樹 (NHK名古屋放送局 チーフディレクター)
- 11:05 - 11:25 ■質疑応答 ●鈴木 直 (聖マリアンナ医科大学 産婦人科学 教授)
- 11:25 - 11:30 ■クローズングリマークス ●高井 泰 (埼玉医科大学総合医療センター 産婦人科 教授)

第10回 日本がん・生殖医療学会 学術集会 1日目 プログラム

日時 2020年2月15日(土) 12:00～17:15 (受付 11:20～)

会場 ソニックシティホール 小ホール

- 12:00 - 12:05 ■開会挨拶 ●高井 泰 (第10回日本がん・生殖医療学会学術集会 会長)
- 12:05 - 13:05 ■〈フェリング・ファーマ(株)共催ランチョンセミナー〉「これからの生殖医療とその倫理的課題」 (P)【専門医共通講習/倫理】
●座長:寺田 幸弘 (秋田大学大学院医学系研究科 産婦人科学講座 教授) ●演者:石原 理 (埼玉医科大学 産科婦人科学教室 教授)
- 13:05 - 13:15 休憩
- 13:15 - 15:00 ■厚生労働科学研究共催・Oncofertility Consortium Japan Meeting
●座長:古井 辰郎 (岐阜大学大学院医学系研究科 産科婦人科学分野 臨床教授)
OFC Japan について ●演者:古井 辰郎 (岐阜大学大学院医学系研究科 産科婦人科学分野 臨床教授)
愛知県のがん・生殖医療の現状と課題 ●演者:後藤 真紀 (名古屋大学大学院医学系研究科 産婦人科学 准教授)
遺伝性腫瘍症例における遺伝カウンセラーの取組み ●演者:大瀬戸 久美子 (東京大学医学部附属病院 ゲノム診療部)
がん・生殖医療の地域連携における看護師の役割 ●演者:下西 祥子 (IVF大阪クリニック 副看護師長)
がん・生殖医療における薬剤師の取組み ●演者:飯原 大稔 (岐阜大学医学部附属病院 薬剤部 薬務主任)
総評と今後の展望 ●演者:鈴木 直 (聖マリアンナ医科大学 産婦人科学 教授)
- 15:00 - 15:05 休憩
- 15:05 - 16:45 ■シンポジウム「小児・AYA 世代がん患者のサバイバーシップ向上を志向した妊孕性温存に関する心理支援体制の均てん化に向けた臨床研究」
●座長:小泉 智恵 (獨協医科大学 医学部公衆衛生学講座 助教) (P)【専門医共通講習/臨床研究・臨床試験】
妊孕性温存の医療情報の効果的な伝え方 ●演者:拝野 貴之 (東京慈恵会医科大学 産婦人科学講座 助教)
乳がん女性とその夫を対象とした妊孕性温存の心理教育プログラム O!PEACE: 成果を活かすためには ●演者:小泉 智恵 (獨協医科大学 医学部公衆衛生学講座 助教)
がん・生殖医療カウンセリングにおける見守りチェックリストを用いた心理社会的アセスメントと意思決定支援 ●演者:奈良 和子 (亀田メディカルセンター 臨床心理室)
妊孕性温存を検討するがん患者と医療者とのコミュニケーション—こんな時どんな声かけをしたらよいか ●演者:平山 史朗・橋本 知子・幸田 るみ子
- 16:45 - 17:15 ■学術奨励賞受賞講演
●座長:梶山 広明 (名古屋大学大学院医学系研究科 産婦人科 准教授)
卵巣組織保存切片における腫瘍細胞混入を digital PCR を用いて評価する方法の開発 ●演者:慶野 大 (神奈川県立こども医療センター 血液・腫瘍科)
精子プロテオーム解析を用いた化学療法による造精機能メカニズムの解明 ●演者:竹島 徹平 (横浜市立大学附属市民総合医療センター 生殖医療センター泌尿器科)

第10回 日本がん・生殖医療学会 学術集会 2日目 プログラム

日時 2020年2月16日(日) 9:00～17:45(受付 8:30～)

会場 ソニックシティホール 小ホール

9:00 - 9:20	■基調講演「がん・生殖医療の未来」 ●座長：鈴木 直（聖マリアンナ医科大学 産婦人科学 教授） ●演者：吉村 泰典（慶應義塾大学 名誉教授／内閣官房参与）
9:20 - 10:50	■ワークショップ「がん・生殖医療の量的・質的均てん化と公的助成・登録制度」 ●座長：高井 泰（埼玉医科大学総合医療センター 産婦人科 教授）、堀江 昭史（京都大学医学部附属病院 講師） がん・生殖医療の均てん化とは？ ●演者：高井 泰（埼玉医科大学総合医療センター 産婦人科 教授） 京都府における公的助成制度の導入事例 ●演者：堀江 昭史（京都大学医学部附属病院 講師） 日本がん・生殖医療登録システム（JOFR）の現状と課題 ●演者：重松 幸佑（埼玉医科大学総合医療センター 総合周産期母子医療センター 助教） JOFRの運用面の課題—大阪府におけるがん・生殖医療の現状 ●演者：筒井 建紀（JCHO大阪病院 産婦人科 診療部長） 総合討論
10:50 - 10:55	休憩
10:55 - 11:05	■「認定がん・生殖医療ナビゲーター制度」の説明 日本がん・生殖医療学会認定ナビゲーター制度について ●演者：小野 政徳（日本がん・生殖医療学会 認定制度委員会 運営委員長）
11:05 - 12:05	■認定がん・生殖医療ナビゲーター制度 教育講演 (P)【専門医共通交流/医療安全】 がん・生殖医療における安全管理 ●座長：鈴木 直（聖マリアンナ医科大学 産婦人科学 教授） ●演者：水沼 直樹（文京あさなぎ法律事務所 弁護士）
12:05 - 12:15	休憩
12:15 - 13:15	■〈MSD 株共催ランチョンセミナー〉「子宮頸がんの予防とサバイバーシップについて考える」 (P)【産婦人科領域講習】 ●座長：森重 健一郎（岐阜大学大学院医学系研究科 産婦人科学 教授） 子宮頸がんから15年、自分らしく生きるための選択 ●演者：阿南 里恵（日本がん・生殖医療学会 患者ネットワーク 担当理事） 子宮頸がん予防、それぞれに課された役割 ●演者：上田 豊（大阪大学大学院医学系研究科 産科学婦人科学 講師）
13:15 - 13:20	休憩
13:20 - 13:50	■ポスターディスカッション
13:50 - 13:55	休憩
13:55 - 14:55	■「男性に対する妊孕性温存の現状と課題」 ●座長：岡田 弘（獨協医科大学 埼玉医療センター 病院長）、湯村 寧（横浜市立大学附属市民総合医療センター 生殖医療センター 准教授） 男性患者（患児）の妊孕性その先 ●演者：岩端 威之（獨協医科大学 埼玉医療センター リプロダクションセンター 助教） 筑波大学総合がん診療センターを中心とした茨城県がん・生殖医療ネットワークの現状と課題 ●演者：古城 公佑（筑波大学附属病院 腎泌尿器外科 助教） 精子保存におけるがん治療・生殖医療の連携 ●演者：湯村 寧（横浜市立大学附属市民総合医療センター 生殖医療センター 准教授）
14:55 - 15:00	休憩
15:00 - 16:00	■〈ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)エチコン事業部共催セミナー〉「生殖医療の最先端と近未来」 (P)【産婦人科領域講習】 ●座長：森本 義晴（HORAC グランフロント大阪クリニック 院長） Drug-free IVA 手術による卵巣機能不全の不妊治療 ●演者：河村 和弘（国際医療福祉大学 医学部産婦人科学講座 教授） ヒト生殖細胞試験管内誘導研究の現状と展望 ●演者：斎藤 通紀（京都大学 ヒト生物学高等研究拠点 拠点長）
16:00 - 16:05	休憩
16:05 - 17:05	■〈がんの医療と支援のあり方研究会（AYA 研）共催セッション〉「AYA がん患者の支援とは」 ●座長：渡邊 知映（上智大学 看護学部 准教授）、御船 美絵（若年性乳がんサポートコミュニティ Pink Ring 代表） AYA がん支援チームとネットワークの現状 ●演者：清水 千佳子（国立国際医療研究センター病院 がん総合診療センター 副センター長、乳腺・腫瘍内科 医長） A 世代の意志決定支援を考える ●演者：田中 恭子（国立成育医療研究センター こころの診療部） YA 世代のサバイバーシップ支援を考える—心理的特性を踏まえて— ●演者：渡邊 裕美（崎市民病院 精神科・がんセンター 主任臨床心理士）
17:05 - 17:35	■優秀演題発表（3題） ●座長：神田 善伸（自治医科大学 さいたま医療センター 教授）
17:35 - 17:40	■表彰式
17:40 - 17:45	■閉会式

年次総会 **日時** 2020年2月16日(日) 17:45～18:30